

平成22年度 電気通信学部 特別編入学学生募集要項

《推薦》

出願期間	平成21年6月1日(月)～6月4日(木)
面接	6月10日(水)
合格発表	6月17日(水)

《学力》

出願期間	平成21年6月22日(月)～6月25日(木)
学力試験	7月1日(水)
面接	7月2日(木)
合格発表	7月15日(水)



国立大学法人
電気通信大学
<http://www.uec.ac.jp/>

目 次

入学者受入れ方針（アドミッションポリシー）	1
I 昼間コースと夜間主コースについて	1
II 募集人員	2
III 編入年次	2
IV 選抜方法	2
V 推薦による入学者の選抜	2
VI 学力試験による入学者の選抜	4
VII 注意事項	6
VIII 障害がある者等の出願	6
IX 入学手続	6
X 編入学後の履修等について	7
IX 学生生活について	8
IXI 平成21年度特別編入学試験実施結果	10

《個人情報の取り扱いについて》

出願に係る提出書類及び選抜に用いた試験成績等の個人情報については、入試及び入試関連業務のみに利用します。

入学者受入れ方針（アドミッションポリシー）

情報・通信および関連する諸領域に関わる科学技術とその基盤となる自然科学に強い興味と探究心を持ち、習得した知識と技術を活用して広い視野から社会発展に貢献できる皆さんを、国内外から求めています。

電気通信大学は、電気通信学部という1学部制の大学として昭和24年に発足以来、全国の大学の中でも電子・情報分野に特化したユニークな大学として発展し、卒業生は各分野でユニークな活躍をして注目されています。

コミュニケーション、情報、通信、光、コンピュータ、ソフトウェア、電子、マイクロエレクトロニクス、量子、物質、知能機械、ロボット、システム、ヒューマンインタフェース、メディアなどの言葉の中に少しでも関心があれば、この大学の中にきっと皆さんの夢を見つけることができるでしょう。平凡で皆と同じことをしたい人は本学には向いていません。「ユニークさ」を求め人、自分で世の中を変えてやろうと思う人、他人と違うことをやりたい人、そのために必要な教養、基礎知識、専門技術を学びたい人、「大学に入ったら勉強するぞ!」という意気込みを持った人、そういう人を望みます。

さあ、まず電気通信大学へチャレンジしてください。そして、電気通信大学で21世紀の発展のためにチャレンジしませんか。

I 昼間コースと夜間主コースについて

1. 電気通信大学は、昼間の授業を履修する「昼間コース」と夜間を主とした授業を履修する「夜間主コース」を設けています。
夜間主コースは、昼間コースと同じ4年の修業年限で、同程度の授業内容を履修し卒業できるように工夫されています。
特別編入学にあっては、高等専門学校等で履修した科目の単位は、本学で審査の上、一定の単位数まで認定され、3年次に編入学後原則として2年間で卒業できます。
2. 入学者選抜方法としては、両コースとも「学力試験による選抜」のほかに「推薦による選抜」の制度を設けています。

夜間主コースの特徴

- ① 月曜日から金曜日は17時50分から21時まで、土曜日は9時から17時45分まで授業が行われ、4年間で卒業できるようにカリキュラムが編成されています。
- ② 卒業生には昼間コースと同じ学士（工学）の学位が授与され、大学院への進学之道も開かれています。
- ③ 一定の条件内で、昼間コースの授業を30単位（13～15科目程度）まで履修することができます。
- ④ 入学料、授業料等が昼間コースの半額です。

II 募集人員

1. 昼間コース

学 科	募集人員	備 考
情報通信工学科	5名	推薦による入学者選抜は 募集人員の半数程度
情報工学科	5名	
電子工学科	5名	
知能機械工学科	5名	
量子・物質工学科	若干名	推薦入学を含む
システム工学科	若干名	
人間コミュニケーション学科	若干名	

2. 夜間主コース

学 科	募集人員	備 考
情報通信工学科	5名	推薦による入学者選抜は 募集人員の半数程度
情報工学科	5名	
電子工学科	5名	
知能機械工学科	5名	
量子・物質工学科	若干名	推薦入学を含む
システム工学科	若干名	
人間コミュニケーション学科	若干名	

昼間コース……昼間の授業を履修するコース

夜間主コース……夜間を主とした授業を履修するコース

III 編入年次

3年次とします。

(注) 編入学後の履修については、7ページを参照してください。

IV 選抜方法

入学者の選抜は、推薦によるものと、学力試験によるものとの二つの方法で行います。

V 推薦による入学者の選抜

1. 推薦入学制度の趣旨

高等専門学校において、人物、健康ともに優れ、学業成績が優秀で、かつ志望学科についての専攻の意志が強く、学校長が責任をもって推薦できる者について、学力検査を免除し、提出書類及び面接試験による選考を行います。

2. 出願資格

平成22年3月に高等専門学校卒業見込みの者で、次表の本学学科に対応するいずれかの学科に在学する者に限ります。

本学学科	対応学科
情報通信工学科	電気系，電子系，情報系，電子情報系等関係する学科に在籍するもの
情報工学科	電子系，情報系，電子情報系等関係する学科に在籍するもの
電子工学科	電気系，電子系，情報系，電子情報系，電子制御系，電子機械系，物質系，システム系等関係する学科に在籍するもの
量子・物質工学科	電気系，電子系，物質系，材料系，生命系等関係する学科に在籍するもの
知能機械工学科	電子系，機械系，航空系，機械電気系，システム系等関係する学科に在籍するもの
システム工学科	電気系，電子系，情報系，電子情報系，機械系，システム系等関係する学科に在籍するもの
人間コミュニケーション学科	電子系，情報系，電子情報系等関係する学科に在籍するもの

3. 推薦基準

出身学校長が人物，学業ともに優れていると認める者で，学業成績が一定の基準に達している者であること。
上記の一定の基準とは次のとおりです。

(1) 昼間コース

- ① 3・4年次の学業成績の平均が現員の上位20%以内であること。
- ② 席次を定めない高等専門学校では，出身学校長が①と同等と認めて推薦する者

(2) 夜間主コース

- ① 3・4年次の学業成績の平均が現員の上位3分の1以内であること。
- ② 席次を定めない高等専門学校では，出身学校長が①と同等と認めて推薦する者

4. 各高等専門学校で推薦できる人数

昼間コースの各学科に2名以内，夜間主コースの各学科に1名を推薦することができます。

5. 出願手続

(1) 出願期間

平成21年6月1日（月）～6月4日（木）まで（6月4日必着）

(2) 出願書類

出願書類	注 意 事 項
1.入学志願票	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。上半身・脱帽・正面向きで出願前3か月以内に撮影した写真（縦4cm×横3cm，カラー可，デジタルカメラ等により普通紙に出力されたものは不可）を受験票及び写真票の指定欄に貼ってください。（推薦用を使用してください） なお，入学検定料払込証明書貼付用紙に，金融機関の収納印が押印されている「振替払込受付証明書・検定料受付証明書」を所定欄に貼ってください。
2.受験票	
3.写真票	
4.入学検定料払込証明書貼付用紙	
5.調査書	本学所定の用紙を用い，出身学校長が作成の上，厳封してください。
6.推薦書	本学所定の用紙を用い，出身学校長が作成の上，厳封してください。
7.入学検定料	① 昼間コースの場合30,000円，夜間主コースの場合18,000円を本学所定の払込用紙により金融機関（郵便局・銀行等）から払い込んでください。 なお，ATM（現金自動預払機）の利用はできませんので，必ず金融機関窓口から払い込んでください。 ② 払込手数料は，志願者本人の負担です。 ③ 払い込んだ後，「振替払込受付証明書・検定料受付証明書」を受領したら，入学検定料払込証明書貼付用紙の所定欄に証明書を貼ってください。 ※国費外国人留学生は不要なので，国費外国人留学生であることを証明する書類を提出してください。
8.受験票等送付用封筒	本学所定の封筒に，住所，氏名及び郵便番号を明記し，350円分の切手を貼ってください。
9.あて名票	合格通知書等の受信場所の住所，氏名及び郵便番号を明記してください。
10.その他の証明	日本国籍を有しない者は，市区町村長発行の登録原票記載事項証明書を提出してください。（外国人登録証明書のカードのコピーは不可）

(3) 出願方法等

出願書類等は、出身学校において取りそろえ、各人ごとに本学所定の封筒に封入の上、郵送してください。また、出身学校で数人分をまとめて送付する場合も、各人ごとに本学所定の封筒に入れ、一括して別封筒に封入の上、書留郵便で出願期間内に必ず到着するよう郵送してください。郵送以外は受け付けませんので注意してください。

なお、封筒の表に「特別編入学・推薦」と朱書してください。

《郵送先》 〒182-8585 (住所の記入は不要です。)
電気通信大学入試・広報課

6. 選抜方法

入学者の選抜は、推薦書、調査書、面接試験の結果を総合して行います。

7. 選抜期日及び場所

期 日	区 分	時 間	場 所
平成21年 6月10日(水)	面 接 試 験	9時30分から	電気通信大学

8. 合格者の発表

- (1) 合格者の発表は、平成21年6月17日(水)10時に本学構内入試用掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書を発送します。併せて出身学校長あてに合否を文書で通知します。
- (2) インターネットによる合格者の受験番号の掲載について
合格者の受験番号は、本学のホームページ (<http://www.uec.ac.jp/>) においても「6月17日(水)12時00分頃」から発表日も含めて7日間掲載する予定です。これは、本学が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者の発表は上記(1)によります。
なお、発表当日はアクセスが集中し、つながりにくい場合があります。その際は時間をおいて再度アクセスしてください。

(注) 電話、メール等による合否の問い合わせには一切応じません。

9. 入学確約書の提出

合格者は、入学確約書を平成21年7月6日(月)までに本学へ提出してください。

10. 「推薦による入学者の選抜」に合格しなかった者の取扱い

「推薦による入学者の選抜」の結果、合格しなかった者で、「学力試験による入学者の選抜」を希望する者は、改めて所定の方法で出願してください。

ただし、調査書を再度提出する必要はありません。

VI 学力試験による入学者の選抜

1. 出願資格

- (1) 高等専門学校又は短期大学を卒業した者及び平成22年3月卒業見込みの者
- (2) 専修学校の専門課程(修業年限が2年以上でかつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1700時間以上のものに限る。)を修了した者及び平成22年3月修了見込みの者
- (3) 大学を卒業した者及び平成22年3月卒業見込みの者
- (4) 我が国において、外国の短期大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び平成22年3月修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び平成22年3月修了見込みの者
- (6) 大学(前号の教育施設を含む。)に2年以上在学(平成22年3月までに2年以上の在学となる者を含む。)し、昼間コース、夜間主コースとも64単位以上を修得(見込みを含む。)した者

(注1) 上記の高等専門学校、短期大学、専修学校及び大学は、学校教育法(昭和22年法律第26号)により定められたものに限ります。

(注2) 上記(6)において、所定の単位を修得見込みの者が、平成22年3月までに修得できなかった場合には、合格を取り消します。

2. 出願手続

- (1) 出願期間
平成21年6月22日(月)～6月25日(木)まで(6月25日必着)
- (2) 出願書類

出願書類	注 意 事 項
1. 入学志願票	<p>本学所定の用紙に必要事項を記入してください。上半身・脱帽・正面向きで出願前3か月以内に撮影した写真(縦4cm×横3cm, カラー可, デジタルカメラ等により普通紙に出力されたものは不可)を受験票及び写真票の指定欄に貼ってください。(学力試験用を使用してください)</p> <p>なお, 入学検定料払込証明書貼付用紙に, 金融機関の収納印が押印されている「振替払込受付証明書・検定料受付証明書」を所定欄に貼ってください。</p>
2. 受験票	
3. 写真票	
4. 入学検定料払込証明書貼付用紙	
5. 調査書	本学所定の用紙を用い, 出身学校長が作成の上, 厳封してください。
6. 入学検定料	<p>① 昼間コースの場合30,000円, 夜間主コースの場合18,000円を本学所定の払込用紙により金融機関(郵便局・銀行等)から払い込んでください。なお, ATM(現金自動預払機)の利用はできませんので, 必ず金融機関窓口から払い込んでください。</p> <p>② 払込手数料は, 志願者本人の負担です。</p> <p>③ 払い込んだ後, 「振替払込受付証明書・検定料受付証明書」を受領したら, 入学検定料払込証明書貼付用紙の所定欄に証明書を貼ってください。</p> <p>※国費外国人留学生は不要なので, 国費外国人留学生であることを証明する書類を提出してください。</p>
7. 受験票等送付用筒封	本学所定の封筒に, 住所, 氏名及び郵便番号を明記し, 350円分の切手を貼ってください。
8. あて名票	合格通知書等の受信場所の住所, 氏名及び郵便番号を明記してください。
9. その他の証明	<p>① 出願資格(6)による出願で所定の単位を修得見込の者は, 現在履修している科目及び単位を証明する書類も併せて提出してください。</p> <p>② 日本国籍を有しない者は, 市区町村長発行の登録原票記載事項証明書を提出してください。(外国人登録証明書のカードのコピーは不可)</p>

(注) 他の大学に在学中の者は, 在籍したまま受験することができます。ただし, 入学手続時又は3月末日までに当該大学の退学証明書を必ず提出してください。

(3) 出願方法等

出願しようとする者は, 出願書類を一括取りそろえ, 出身学校を経由するか又は出願者本人が本学所定の封筒を用いて, 書留郵便で出願期間内に必ず到着するよう郵送してください。郵送以外は受け付けませんので注意してください。

出身学校を経由する場合は, 各人ごとに本学所定の封筒に封入の上, 郵送してください。また, 数人をまとめて送付する場合も, 各人ごとに本学の封筒に入れ, 一括して別封筒に封入の上, 書留郵便で出願期間内に必ず到着するよう郵送してください。郵送以外は受け付けませんので注意してください。

なお, 封筒の表に「特別編入学・学力」と朱書してください。

《郵送先》 〒182-8585 (住所の記入は不用)
電気通信大学入試・広報課

3. 選抜方法

入学者の選抜は, 学力試験, 面接試験の結果及び調査書を総合して行います。

- (1) 学力試験の科目及び出題分野・内容等は次のとおりです。
なお, 「物理学」, 「化学」は学力試験時にいずれかを選択とします。

科 目	出 題 分 野 ・ 内 容 等
数 学 (120点)	微分積分学(一変数, 多変数), 線形代数学, 関数論から5問出題, 4問選択
物 理 学 (90点)	力学, 電磁気学, 熱物理学, 波動と光, 現代物理学
化 学 (90点)	物質の結合, 化学平衡(化学熱力学を含む)
英 語 (90点)	大学教養程度

4. 選抜期日及び場所

期 日	区 分	時 間	場 所
平成21年 7月1日(水)	数 学	10:00～12:00 (120分)	電気通信大学
	物理学又は化学 (学力試験時に選択)	13:00～14:30 (90分)	
	英 語	15:00～16:30 (90分)	
7月2日(木)	面 接 試 験	9:00～	

5. 合格者の発表

- (1) 合格者の発表は、平成21年7月15日（水）10時に本学構内入試用掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書を発送します。
- (2) インターネットによる合格者の受験番号の掲載について
合格者の受験番号は、本学のホームページ（<http://www.uec.ac.jp/>）においても「7月15日（水）12時00分頃」から発表日も含めて7日間掲載する予定です。これは、本学が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者の発表は上記(1)によります。
なお、発表当日はアクセスが集中し、つながりにくい場合があります。その際は時間を置いて再度アクセスしてください。

（注）電話、メール等による合否の問い合わせには一切応じません。

VII 注意事項

1. 出願書類を受理したときは、受験票を郵送します。
2. 一度受理した出願書類はいかなる理由があっても返還しません。
3. 納入済みの検定料は次の場合を除きいかなる理由があっても返還しません。
 - ・検定料を振り込んだが本学に出願しなかった場合
 - ・検定料を振り込んだが出願書類が受理されなかった場合
 - ・検定料を誤って二重に振り込んだ場合（注）返還に伴う払込手数料は志願者本人の負担となります。
4. 出願後における記載事項等の変更は認めません。
5. 試験当日は、必ず受験票を携帯してください。
6. 出願書類の記載事項と相違の事実が判明した場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
7. 本学では受験者の宿泊に関する斡旋は行いませんので、あらかじめ各自で準備してください。

VIII 障害がある者等の出願

障害がある者等で、受験上特別な措置及び入学後修学上特別な配慮を必要とする者は、平成21年5月15日（金）までに入試・広報課へ相談してください。

IX 入学手続

1. 入学手続日……平成21年12月～平成22年3月の間（出願資格により入学手続日が異なりますので、合格者に別途通知します。）
2. 入学手続に必要なもの
 - (1) 「電気通信大学受験票」
 - (2) 納入金

①昼間コース	入学料	282,000円	
	授業料（前期分）	267,900円	（年額 535,800円）
	計	549,900円	
②夜間主コース	入学料	141,000円	
	授業料（前期分）	133,950円	（年額 267,900円）
	計	274,950円	
 - ③入学料・授業料の納入方法、及びその他の提出書類等については別途通知します。
 - ④在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。
 - ⑤授業料については、申し出により前学期分の納入の際に後学期分を合わせて納入することができます。

X 編入学後の履修等について

1. 編入学後の修業年限，卒業資格及び学位

卒業には学部にて2年以上在学（最高在学期間は4年で，その期間には休学期間は含まれません。）し，出身学校で修得した単位のうち本学が認定した単位を含めて，昼間コース，夜間主コースとも各々次表に示した単位数以上修得しなければいけません。なお，卒業生には学士の学位が与えられます。

2. 編入学後の履修について

学部3年次に編入しますが，編入学後は各学科で定めるカリキュラムに従って卒業要件を満たすよう単位を修得しなければいけません。

なお，卒業までに修得すべき単位と編入学の際に認定される単位は次表のとおりです。この表は単位認定の最高基準を決めたもので，各人に対する認定は，出身学校における履修授業科目，成績証明書に記載された成績及び特別編入学試験成績を考慮して行いますが，出身学校における単位の修得状況によっては，認定しうる単位が限定される場合があります，2年間で卒業できないことがあります。

履 修 単 位 の 認 定 基 準

(昼間コース)

区 分	認定しうる最高単位数 高専・短大・専修学校・大学							卒業に必要な単位数						
	C	J	E	F	M	T	H	C	J	E	F	M	T	H
総 合 文 化 科 目	10 単位							10 単位						
人文・社会科学科目	10							10						
言語文化科目Ⅰ	6							6						
言語文化科目Ⅱ	2							2						
言語文化演習科目	2							2						
健康・スポーツ科学科目	3							3						
上級科目	0							6						
理工系教養科目	2							2						
専門基礎科目	26	26	27	28	30	26	26	26	26	27	28	30	26	26
専門共通科目	34	34	35	38	38	38	39	66	64	65	68	68	77	70
学科専門科目														
共通単位	2							10	10	8	4	10	4	10
合 計	87	87	89	93	95	91	92	133	131	131	131	139	138	137

注1. Cは情報通信工学科，Jは情報工学科，Eは電子工学科，Fは量子・物質工学科，Mは知能機械工学科，Tはシステム工学科，Hは人間コミュニケーション学科を表す。
2. 卒業に必要な単位の詳細は，学科により異なります。

(夜間主コース)

区 分	認定しうる最高単位数 高専・短大・専修学校・大学							卒業に必要な単位数						
	C	J	E	F	M	T	H	C	J	E	F	M	T	H
総 合 文 化 科 目	12 単位							12 単位						
人文・社会科学科目	12							12						
言語文化科目Ⅰ	6							6						
言語文化科目Ⅱ	2							2						
健康・スポーツ科学科目	3							3						
理工系教養科目	2							2						
専門基礎科目	26	26	26	26	25	26	26	26	26	26	26	25	26	26
専門共通科目	36	34	34	35	35	34	35	68	59	62	62	63	64	62
学科専門科目														
共通単位	2							12	14	14	14	14	14	14
合 計	89	87	87	88	87	87	88	131	124	127	127	127	129	127

注1. Cは情報通信工学科，Jは情報工学科，Eは電子工学科，Fは量子・物質工学科，Mは知能機械工学科，Tはシステム工学科，Hは人間コミュニケーション学科を表す。
2. 卒業に必要な単位の詳細は，学科により異なります。

3. 教員免許状

本学部において教育職員免許法に基づき、所要科目の単位を修得した場合には、次表の免許状が与えられます。

なお、特別編入学生が教員免許状取得を目指すにあたっては、認定された科目・単位の使用に制限があるので、4月上旬頃に開かれる「教職課程ガイダンス」に必ず出席してください。また、基礎資格として学士の学位が必要です。

免許状の種類・教科		高等学校教諭1種免許状				中学校教諭1種免許状	
		数学	理科	情報	工業	数 学	理 科
情報通信工学科	昼間コース	○		○		○	
	夜間主コース	○				○	
情報工学科	昼間コース	○		○		○	
	夜間主コース	○				○	
電子工学科	昼間コース		○				○
	夜間主コース		○				○
量子・物質工学科	昼間コース		○				○
	夜間主コース		○				○
知能機械工学科	昼間コース				○		
	夜間主コース				○		
システム工学科	昼間コース	○		○		○	
	夜間主コース	○				○	
人間コミュニケーション学科	昼間コース			○			
	夜間主コース	○				○	

4. 大学院（博士課程）

本学には電気通信学研究科博士課程（前期課程・後期課程）及び情報システム学研究科（独立研究科）博士課程（前期課程・後期課程）が設けられています。

IX 学生生活について

1. 学生支援センター

学生支援センターでは学生の学修及び学生生活の支援業務を行っており、授業科目の履修、奨学金、入学料及び授業料免除等、就職支援、課外活動、学生相談、健康管理、福利厚生施設などに関する事務を取り扱っています。

2. 入学料・授業料の免除又は徴収猶予〔学生生活支援室 経済支援担当 TEL042-443-5089〕

(1) 入学料の免除又は徴収猶予（延納）

入学前1年以内に学資負担者死亡等、特殊な事情により、入学料を支払うことが著しく困難な場合には、願い出により選考の上、入学料が免除される制度があります。

また、学業優秀で経済的理由により入学手続き時に入学料を支払うことが困難である場合には、願い出により選考の上、入学料の徴収が猶予される制度（延納）があります。

(2) 授業料免除又は徴収猶予（延納又は分納）

学業優秀で経済的理由により授業料を支払うことが困難な場合には、前・後学期ごとに願い出により選考の上、授業料が免除される制度があります。

また、所定の期日まで支払いを延期する延納と月ごとに支払う分納という徴収猶予の制度があります。

(3) 申請手続

前記(1)、(2)を希望する場合は、入学手続き時に経済支援担当に申し出てください。

また、入学料免除・授業料免除は限られた予算の中で行われるものであり、基準に該当している方すべてが免除されるものではありません。

3. 奨学金〔学生生活支援室 経済支援担当 TEL042-443-5090〕

① 日本学生支援機構奨学金（出願受付時期 5月上旬）

第一種（無利子）及び第二種奨学金（有利子）があり、学業、人物ともに優秀、かつ、健康であって、学費の支弁が困難な者については、本人の申請に基づき、日本学生支援機構で選考の上、奨学生として採用された者には、次のとおり奨学金が貸与されます。

また、奨学金希望者で入学時に増額を希望するものに対しては、入学時特別増額貸与奨学金制度が設けられています。

貸与月額 第一種奨学金(通学区別なし) 30,000円 (自宅外通学生)51,000円

(自宅通学生) 45,000円

第二種奨学金 3万円, 5万円, 8万円, 10万円, 15万円から選択

② 地方公共団体等の奨学金（出願受付時期 おおむね4月中旬）

地方公共団体及び各種財団等の奨学制度があり、各団体等が定める応募資格に該当する場合は、本人の申請に基づき、各団体等で選考の上、奨学生として採用された者には、月額20,000円から50,000円程度の奨学金が貸与又は給付されています。

4. 学生寮（五思寮）〔学生生活支援室 課外・厚生担当 TEL042-443-5083〕

学生寮は、鉄筋コンクリート5階建てで、昭和54年に建設されました。居室は個室で、収容定員は120名（1・2年次 各50名、3・4年次 各10名）、入寮の対象は外国人留学生を除く昼間コースの男子学生のみです。入寮希望者については、地理的に自宅からの通学が不可能（片道2時間半以上）であり、経済的困窮度の高い者から順に選考し、入寮を許可していますが、3年次の入寮定員は僅少（10名）であるため、入寮は非常に厳しい状況となっています。なお、合格者の在学する学校には「入寮募集要項」等を9月頃送付します。

5. 進路

本学卒業生の約6割が大学院へ進学し、そのうち、約85%が本学の電気通信学研究科及び情報システム学研究科へ進学しています。

就職〔就職支援室 TEL042-443-5110〕

卒業生の就職先は、エレクトロニクス・通信機器・コンピュータなどの製造業のほか、情報処理関係等の技術職・研究職など、理工系大学の特色を生かした広範囲な分野に及んでいます。

「就職支援室」では、求人情報の提供、就職説明会の開催、キャリアカウンセラーによる就職のための相談等の支援を行っています。また、求人情報や卒業生の主な就職先、業種別進路状況等はホームページに掲載しており、自宅からパソコンにより閲覧することができますので、ご利用ください。

6. 福利厚生施設〔学生生活支援室 課外・厚生担当 TEL042-443-5085〕

① 浜見寮

海まで歩いて5分、神奈川県湘南海岸（鵜沼）にあり、課外活動、合宿ゼミ、レクリエーションなどに利用されています。

② 菅平セミナーハウス

夏は避暑、冬はスキーで有名な長野県の菅平にあり、課外活動、合宿ゼミ、レクリエーションなどに利用されています。

③ 食堂、喫茶、売店等

東地区の学生会館内に食堂、売店（書籍、文房具、スポーツ用品その他）、理髪室など、また西地区に食堂、売店があり、教職員・学生に利用されています。

7. 課外活動施設〔学生生活支援室 課外・厚生担当 TEL042-443-5085〕

① 学生会館

学生会館4Fには多目的ホール、集会室、音楽室、和室があり、課外活動などの学生の自主的な交流に使用されています。

② サークル会館

サークル会館には各サークルの部室、集会室などがあり、課外活動の場として使用されています。

③ 体育施設

大学構内

第一体育館、第二体育館（トレーニングルーム、卓球場、剣道場）

武道場、弓道場、テニスコート、プール

多摩川運動場

野球場、ソフトボール場、陸上競技場、サッカー・ラグビー場、

アーチェリー場、テニスコート、ゴルフ練習場

8. 保健管理センター〔保健管理センター事務室 Tel 042-443-5098〕

保健管理センターは、学生の健康相談、健康指導及び伝染病の予防などを業務とし、また、胸部疾患並びにその他の疾病の早期発見に努めるとともに学生の健康状態を把握するため、毎年、学生全員に対して定期健康診断を行うほか、日常、担当医が診療、相談などに応じています。

9. 学生相談〔学生何でも相談担当 Tel 042-443-5135〕

「学生何でも相談室」では、各人が抱える課題や悩みを解決する糸口を、一緒に考えアドバイスします。相談内容によっては、臨床心理士の資格を持ったカウンセラーが、問題解決のためのアドバイスをを行っています。

詳細については、直接、各担当にお問い合わせください。

○下宿・アパートは下記で紹介しています。

- ・電気通信大学生生活協同組合（連絡先：042-487-2881, <http://www.uec-coop.or.jp>）
- ・（社）学術・文化・産業ネットワーク多摩 AGORA立川（連絡先：042-540-4717）

IXI 平成21年度特別編入学試験実施結果

1. 昼間コース

区 分	募集人員	推薦入学			学力試験			合 計		
		志願者数	受験者数	合格者数	志願者数	受験者数	合格者数	志願者数	受験者数	合格者数
情報通信工学科	5	3	3	2	14	14	9	17	17	11
情報工学科	5	12	12	8	9	7	3	21	19	11
電子工学科	5	18	18	13	26	25	10	44	43	23
量子・物質工学科	若干名	1	1	1	5	5	3	6	6	4
知能機械工学科	5	9	9	9	16	15	8	25	24	17
システム工学科	若干名	2	2	1	9	8	2	11	10	3
人間コミュニケーション学科	若干名	3	3	3	6	6	2	9	9	5
合 計	20	48	48	37	85	80	37	133	128	74

2. 夜間主コース

区 分	募集人員	推薦入学			学力試験			合 計		
		志願者数	受験者数	合格者数	志願者数	受験者数	合格者数	志願者数	受験者数	合格者数
情報通信工学科	5	0	0	0	1	1	0	1	1	0
情報工学科	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電子工学科	5	2	2	1	2	2	0	4	4	1
量子・物質工学科	若干名	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知能機械工学科	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
システム工学科	若干名	0	0	0	1	1	0	1	1	0
人間コミュニケーション学科	若干名	0	0	0	3	3	0	3	3	0
合 計	20	2	2	1	7	7	0	9	9	1

推薦書

昼間コース	
夜間主コース	

(どちらかに○)

平成 年 月 日

電気通信大学長 殿

高等専門学校名

学校所在地

校長名

職印

下記学生を貴大学特別編入学(推薦入学)志願適格者として推薦いたします。

記

ふりがな		男女	生年月日	昭和 平成	年 月 日
氏名					
出身高等 専門学校名		高等専門学校	出身 学科名		学科
学業成績 順位	学 年	順 位	合計順位数欄には、3、4学年 を単純に合計した数値を記入し てください。		
	3 学 年	人 中 位			
	4 学 年	人 中 位			
合計順位数	人 中 位				
推 薦 理 由					

(注) 推薦理由の記入については、本人の学業、課外活動、人物等について具体的に御記入ください。

調 査 書

電気通信大学

		志望学科		学科		受験番号	※	
ふりがな				出身学校	大学 学部 学科 (課程) 短期大学 専修学校 高等専門学校	昭和 平成 年 月 日 入学・編入学・転入学		
氏 名	男 女					休	年 月 日～ 年 月 日(年 月)	
						学	年 月 日～ 年 月 日(年 月)	
生年月日	昭和 平成 年 月 日生				昭和 平成 年 月 日 卒業・卒業見込 退学・ 年在学中			

学 習 成 績 履修中の科目の評価欄には◎印を記入すること。(学習成績欄については出身学校長が発行する成績証明書を下欄に貼付し、割印を押印)して作成しても差し支えありません。

		授 業 科 目	単位数	評 価	授 業 科 目	単位数	評 価	授 業 科 目	単位数	評 価		
一 般 教 育 科 目	人文科学関係				基礎 教育 科目				専 門 教 育 科 目			
		小 計				計						
	社会科学関係				専 門 教 育 科 目							
		小 計										
	自然科学関係				専 門 教 育 科 目							
		小 計										
総合科目		()		専 門 教 育 科 目								
		()										
		()										
	小 計											
		計										
外国語 科目				専 門 教 育 科 目				そ の 他 の 科 目				
	計											
保健体 育科目												
	計											
		計								計		

<p>本書の記載事項に誤りが無いことを証明する。</p> <p style="text-align: center;">平成 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">所在地 学校名 学校長又は学部長名</p> <p style="text-align: right; margin-right: 50px;">職印</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">評 価 の 基 準</td> <td style="text-align: center;">～ 点</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">～ 点</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">～ 点</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">～ 点</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">～ 点</td> </tr> </table>	評 価 の 基 準	～ 点		～ 点		～ 点		～ 点		～ 点
評 価 の 基 準	～ 点										
	～ 点										
	～ 点										
	～ 点										
	～ 点										

※印の欄には記入しないこと。

【問い合わせ先一覧】

○入学試験に関する質問：入試・広報課

(042-443-5103)

○入学料・授業料に関する質問：財務課出納係

(042-443-5040)

○入学式に関する質問：教務課総務係

(042-443-5075)

○奨学金制度に関する質問：学生支援センター〔経済支援担当〕

(042-443-5090)

○入学料・授業料免除に関する質問：学生支援センター〔経済支援担当〕

(042-443-5089)

○学生寮に関する質問：学生支援センター〔課外・厚生担当〕

(042-443-5083)

○サークル活動に関する質問：学生支援センター〔課外・厚生担当〕

(042-443-5085)

○学生生活全般に関する質問：学生支援センター〔学生何でも相談担当〕

(042-443-5135)

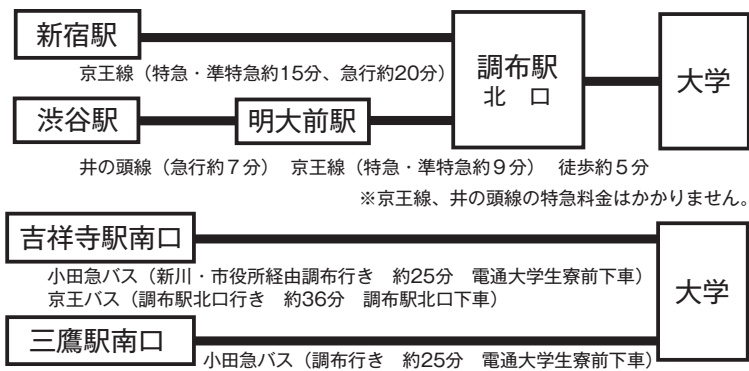
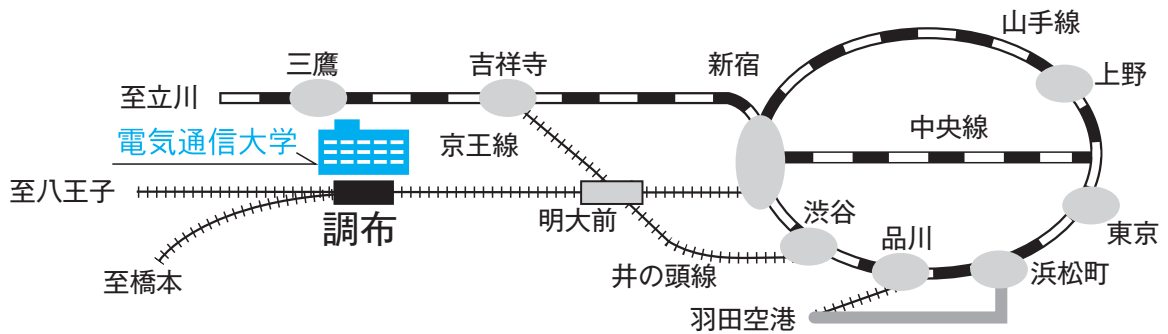
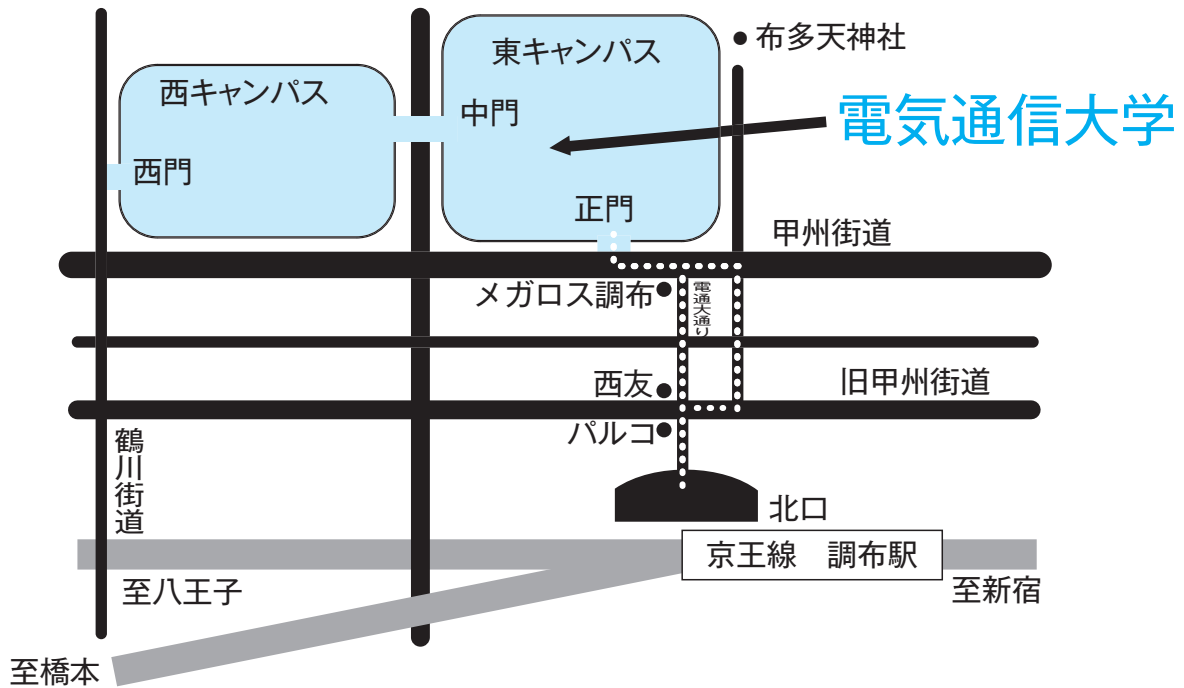
学生支援センター〔学生担当〕

(042-443-5087)

○就職・進路に関する質問：学生支援センター〔就職支援担当〕

(042-443-5110)


電気通信大学への案内図



※この所要時間は標準的なものです。ラッシュ時などには変わることがありますのでご注意ください。

電気通信大学 入試・広報課
 〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1
 電話 042-443-5103
 e-mail open-camp@office.uec.ac.jp
<http://www.uec.ac.jp/>

電通大モバイルサイト



<http://daigakuic.jp/uec/>